

平成28年度 年間授業計画

都立小山台高等学校・定時制課程

1	教科・科目	数学・数学Ⅱ	2	単位
2	対象学年	4	年	
3	教科担当者	久保田	使用教材	なし
4	使用教科書	高校数学Ⅱ・実教出版		

5 年間授業計画

学期	月	単 元 (指導内容)	具体的な指導目標	予 定 時数
1学期	4月	式の計算 整式の乗法、除法、	3乗の展開や因数分解ができるようにする。 $(a+b)$ の n 乗の展開ができるようにする。整式の割り算の意味を理解する。	1 2
	5月	二項定理、分数式 中間考査		
	6月	複素数と2次方程式 複素数、2次方程式	2乗すると負になる数を学び、様々な計算をする。複素数の範囲で2次方程式を解く。	1 2
	7月	解と係数の関係 期末考査		
2学期	9月	高次方程式 剰余の定理、因数定理	多項式の因数分解に役立つ定理について学ぶ。因数分解などを利用して2次方程式より次数の高い方程式を解いてみよう。	1 4
	10月	高次方程式 中間考査		
	11月	点と座標 直線上の点の座標と内分・外分	直線上のいろいろな点を座標を用いて内分点、外分点を求める。直線を表す方程式について学ぶ。	1 4
	12月	直線の方程式、2直線の関係 期末考査		
3学期	1月	三角関数 一般角、三角関数の相互関係、三角	360° より大きい角や負の角の三角比について学ぶ。 $\sin$ 、 $\cos$ 、 $\tan$ の相互関係を学ぶ。三角関数のグラフについて学ぶ。	1 8
	2月	関数のグラフ		
	3月	学年末考査		

6 学習者への注意

出席を常とし、日々の授業を大切にし、ノート等の提出物は必ず提出する。

7 評価の観点、方法

定期試験の得点を基本とし、授業態度・出席状況・授業に対する姿勢・提出物などを加味し評価する。